

目標達成計画

作成日: 令和 3年 2月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ご家族アンケートより「介護計画について、説明は受けたが話し合っていない」というご家族が3名おられた。	介護計画の作成にあたっては、ご利用者(ご家族)のご要望・ご意見を反映した内容であり、作成後はサービスの内容を具体的に説明し、同意を得る。 計画書は、ご家族と職員が共にご入居者を支え合うという視点で作成することを全職員が認識出来る。	①ケース検討会時は、ご利用者にも参加して頂き、困りごとはないか、ご本人の望む生活(やりたいこと・楽しみ等)について意向を尋ね、職員間で情報を共有し計画書に反映させ、日々のケアに活かしていく。 ②ご家族が来所された時は、ご利用者の様子をお伝えしたり、ご家族のご要望・ご意見を聞き、ゆっくりと話し合う機会をつくる。 ③介護計画書の説明の際は、ご家族と向き合い丁寧に説明し、サービスの内容等ご意見を頂けるよう努める。 ※感染症予防のため面会制限中は、電話やリモート等でご利用者の様子や計画書の説明・意見交換を実施。	12ヶ月
2	35	火災や地震のみならず台風や土砂災害など様々な災害を想定した実践的訓練を住地域住民との協力のもと定期的に行うなどして、地域との連携・協力体制をより強化していくこと。	・台風、土砂災害の訓練を行う。 ・地震と火災に備えた避難方法を全職員で共有できるようにしていく。 ・地域住民の方たちにも協力していただける関係作りを行っていく。	・台風、土砂災害のマニュアルを作り、訓練を行う。 ・備蓄一覧(備蓄品・備蓄場所・各担当者等)を作成し職員全員へ周知する。 ・地震時と火災・台風時の対応マニュアルを、会議等利用し、職員間で共有できるようにする。 ・運営推進会議や避難訓練又は、日常の中で近隣の住民の方々との交流も図れるように努める。	12ヶ月
3	31	新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、毎月開催の「家族会」が中止となり、ご家族との面会や外出・地域交流等が制限されている。	感染症対策を徹底しつつ、ご家族との繋がりを継続させていく。又、ご利用者のフレイル対策に努め「新しい生活様式」を取り入れて、これまでと変わらない生活を送ることが出来る。	・毎月の家族会が中止の際は、現在のホーム内の生活やご利用者の様子がわかるように文書を送付し、便り(あやの日々)やご利用者のメッセージ等を添える。 ・随時リモート面会や電話等でもご利用者の様子の報告や意見交換等を行っていく。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。